

# 長野県工業技術総合センターの航空機産業支援

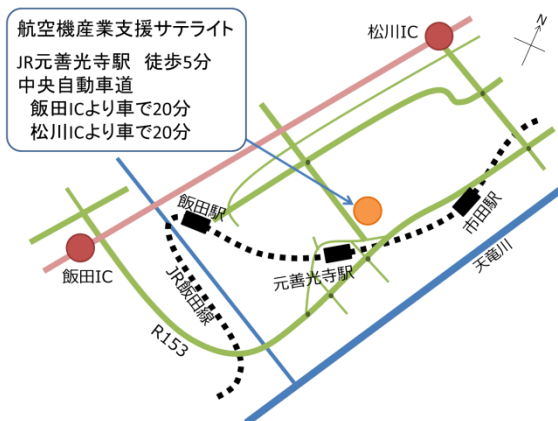
平成28年5月、長野県は「航空機産業振興ビジョン」を策定し、飯田下伊那地域に拠点を整備・強化、更に全県へ波及させる施策を推進しています。ここでは、工業技術総合センターの航空機産業支援の取組をご紹介します。

## 1 「精密・電子技術部門」を「精密・電子・航空技術部門」へ名称を変更し、飯田市に航空機産業支援サテライトを設置しました。

- ・航空機産業支援サテライトには、工業技術総合センター職員が常駐しています。
- ・常駐職員は、企業の課題解決支援、共同研究、国機関との橋渡し\*を実施します。
- ・同じ施設内には、信州大学航空機システム共同研究講座や（公財）南信州・飯田産業センターの環境試験設備が設置されています。



工業技術総合センター航空機産業支援サテライト（旧飯田工業高校）



\*産総研イノベーションコーディネータへ登録し、国立研究開発法人産業技術総合研究所の技術シーズと地域企業のニーズとのマッチングによって、技術開発や事業化を支援します。

## 2 航空機産業を支援する主な試験評価機器を紹介します。



難加工材切削  
特性評価装置

安田工業（株）  
MICRO CENTER  
YBM640V  
（精密・電子・航空  
技術部門）



高精度サーボ式  
プレス特性評価装置

（株）放電精密加工研究所  
MPS430UD  
（精密・電子・航空  
技術部門）



サーマルデバイス  
評価装置

メンター・グラフィック  
クス・ジャパン（株）  
T3Ster  
（材料技術部門）



高加速寿命試験機  
（HALT）

エミック（株）  
EVTC-4  
（精密・電子・航空  
技術部門）